



KKR東海病院

第53号 2016.7

編集責任者 丸田真也(副院長)

とうかい

国家公務員共済組合連合会 東海病院
〒464-8512
名古屋千種区千代田橋1-1-1
TEL 052-711-6131(代)
FAX 052-712-0052
<http://www.toukaihos.jp/>

経営推進の取り組み成果について
事務部長 外山 新一……1

第5回市民公開講座より
「胸やけ」について
内科医長 北村 雅一……2

認知症の方の体験世界について知ろう
介護老人保健施設ちよだ
介護副主任 西川 弘哲……2

病診連携勉強会より
当院における腹腔鏡下腹壁ヘルニア修復術について
外科 水谷 文俊……3

胃カメラからのガストログラフィン注入法について
内科 濱宇津 吉隆……3

新任医師のご紹介
赴任いたしました
麻酔科 加藤 和子……4

新しい高気圧酸素治療装置が設置
高気圧酸素治療室……4

診療と交通のご案内……4

経営推進の取り組み成果 について



東海病院
事務部長 外山 新一

昨年の7月号(第49号)に『経営推進の取り組み』を掲載させていただいてから1年が経ちました。

おかげをもちまして、平成27年度はこれらのいろいろな取り組みにより、山本病院長就任2年目は経営推進の成果が出てきておりますので、そのお話をさせていただきたいと思っております。

この経営推進の取り組みの具体的な成果ですが、昨年の4月に開設いたしました地域包括ケア病床(10床)も目標とする利用率80%には及びませんでした。順調に稼働しております。また、昨年5月に内視鏡センターを常時3列での検査を可能にした事で、平成27年度は8,488件(対前年度:プラス464件・プラス5.8%)の件数まで増加しております。特に検査待ちが長くご迷惑をお掛けしておりました大腸内視鏡検査は、2,377件(対前年度:プラス233件・プラス10.9%)と大幅に増加いたしました。

ジェネリック医薬品の採用につきましては、本年4月からDPC準備病院としてDPC調査に参加しており、2年後のDPC対象病院を見据えてジェネリック医薬品も55%を超える使用量まで増加してきております。

また、市民公開講座も平成27年度は4回開催し、延べ229名の方の参加を頂きました。5回目は5月20日(金)に開催し59名の方の参加を頂き大盛況でした。次回は8月19日(金)に予定しております。

この様にいろいろな成果が出て参りましたのも、ひとえに病診連携医の先生方からの温かいご支援のおかげであると感謝いたします。

引き続きご指導ご鞭撻の程、お願い申し上げます。

ここで喜ばしいお話ですが、早川前病院長が2016年春の叙勲を受章されました。勲章名は【瑞宝双光章】であります。心よりお喜び申し上げます。

この度の受章は、国家公務員共済組合連合会からの推薦を受けての受章となったものであります。

早川前病院長は、東海病院長事務代行期間を含めると東海病院長として昭和63年4月から26年間という四半世紀の長きにわたって病院長を務められ、医療機関を取り巻く経営環境が厳しさを増す中、患者の立場に立つての診療を強調し、二代院長山瀬不破彦先生が開設当初(当時副院長)に唱えられた「誠意(Sincerity)」「奉仕(Service)」と前早川病院長がいつも掛けておられた号令「考えて動け」から作った「考勤」、また、考えの基本となる科学から「Science」を加えた「3つのSを大切に」をモットーとして、病院の維持、発展に努めて来られた事など、挙げればこの紙面では書ききれない程の功績を残された事が、叙勲を受章される事となったものであります。

KKRとは?

国家公務員共済組合連合会の
頭文字をとった略称です。
私たちはみなさまにKoKoRo(心)の
こもったサービスを提供するための

誠意 (Sincerity)

奉仕 (Service)

考勤 (Science)

3つのSをモットーに、
地域社会への貢献を目指しています。



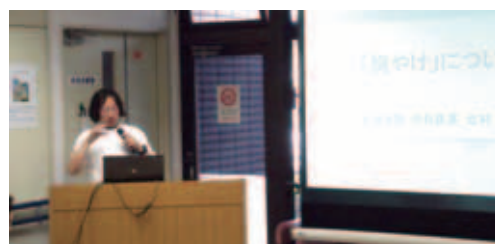
第5回市民公開講座より ①

「胸やけ」について

東海病院 内科医長 北村 雅一



「胸やけ（胸骨の後ろに感じる灼熱感で胃酸が食道へ逆流して起こる感覚）」と「呑酸（胃酸の逆流が喉や口の中まで及び喉や口に酸味や苦い感じがする感覚）」は逆流性食道炎の典型的な症状で、それ以外にも喉の症状、咳、睡眠障害など多彩な症状を呈することがある。日本で年々増加しており、その理由として高齢人口の増加、食生活の欧米化、ピロリ菌感染の減少などがあげられ、主に食道下部括約部のしまりが悪くなり胃酸が食道へ逆流しやすくなるのが原因となる。症状から逆流性食道炎を疑った場合、診断には胃カメラが必要となる。治療は軽症の場合は放置してもほとんど変化がないか自然軽快するものも多いことが知られているが、不適切な生活を続けると悪化し炎症が進むと出血や狭窄をきたしたり、まれに食道癌ができることもある。薬物療法はプロトンポンプ阻害薬に代表される酸分泌抑制薬が効果が高く、第一選択とされる。



第5回市民公開講座より ②

認知症の方の体験世界について知ろう

介護老人保健施設ちよだ 介護副主任 西川 弘哲

認知症とは「さまざまな原因によって脳の病的変化が起こり、それによって認知機能が低下し、認知機能の低下が原因で日常生活全般に支障をきたす状態」です。

認知症には中核症状と行動・心理症状があります。中核症状とは認知症になると必ず現れる症状です。原因疾患にもよりますが、記憶障害、見当識障害、思考力や判断力の障害などがあります。それに対し行動・心理症状とは、中核症状をベースに①身体的②心理的③社会的④環境的な要因によって起こる反応です。例えば、「排泄を失敗し、不潔な行為をする方」の中には、トイレの場所や使い方がわからない等の理由により失敗してしまう。恥ずかしい思いはしたくないからと自分で何とかしようとして、より失敗してしまうことがあります。認知症の方はその人の世界があり、その中で必死に生きています。認知症の方の体験世界を理解し、正しく関わる事ができれば認知症の方もその人らしい生活を送ることができるでしょう。



病診連携勉強会より ①

当院における腹腔鏡下腹壁ヘルニア修復術について

東海病院 外科 水谷 文俊



外科で扱う『ヘルニア』 = “脱腸、は鼠径ヘルニアと腹壁ヘルニアに大別されます。

腹壁ヘルニアとは、腹腔内の臓器が腹筋より皮下に脱出するようになった状態です。

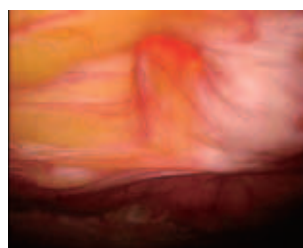
種類としては、腹壁癒痕ヘルニア、白線ヘルニア、腹直筋離開、半月線ヘルニア、臍ヘルニアなどがあります。治療方法としては原則的に手術しかありませんが、従来は開腹下修復術（メッシュ使用）が施行されてきました。今年4月より腹腔鏡下腹壁ヘルニア修復術（メッシュ使用）が保険収載されたことを受けて、今後は腹腔鏡下での施行例の増加が予想されます。当科では、以前より腹腔鏡下腹壁ヘルニア修復術に取り組んでおり、2012年9月以降は全例、腹腔鏡下で施行しております（嵌頓例や穿孔例は除く）(図1)。術式としては、腸が飛び出してくる穴（ヘルニア門）にメッシュと呼ばれる張り物を裏打ちして固定することで閉鎖します。（写真1,写真2,写真3）腹腔鏡下施行の利点として、なんといっても手術創部が小さいことが挙げられます。一番大きい創でも腹腔鏡を挿入するポートを造設する1cmほどです（写真4）。このため術後の創部痛が格段に緩和されます。また、創感染率の低下、在院期間の短縮や出血量の減少が報告されています。開腹下との再発率の比較については最終的な結論は出ていませんが、良好な報告が相次いでいます。腹壁ヘルニアでお困りの方は、ぜひ当科を受診してください。

当院における腹壁ヘルニア手術症例の検討 (2011年～2016年)

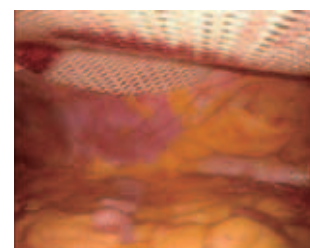
開腹	症例数	腹腔鏡
3例	12例	
67% (2例)	メッシュ感染率	0%
13日	平均在院期間	7日
31ml	平均出血量	7ml

* 嵌頓3例 他手術併施2例は除外

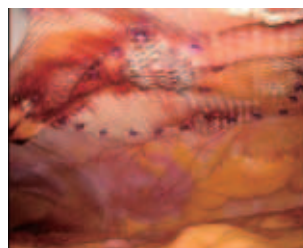
図1▶



▲写真1 ヘルニア門



▲写真2 貼り付け後



▲写真3 固定後



▲写真4 術後創部

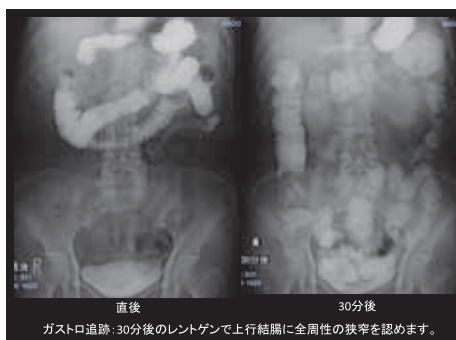
病診連携勉強会より ②

胃カメラからのガストログラフィン注入法について

東海病院 内科 濱宇津 吉隆



当院では以前から、胃カメラを行った際に十二指腸に水溶性ヨード造影剤を注入し、その後経時的に腹部レントゲンを撮影することにより小腸や大腸の病変を検出するとともに、後に行う大腸カメラの前処置の一つとしても用いてきました。この方法の利点は、比較的安全に行えることです。また、強い洗腸作用により前処置としても有用です。大腸カメラの洗腸剤の内服は患者に負担となりますが、その内服量を減らすこともでき苦痛の軽減につながります。鎮静下の胃カメラで患者様に苦痛なくガストログラフィンを投与することができます。眠っている間にガストログラフィンを注入してレントゲンを撮影するだけなので、高齢の方や寝たきりの方にも用いることができます。さらに、小腸の狭窄や粗大病変の検索なども行えるという利点もあります。今後も当院では患者様の負担をなるべく軽減できる内視鏡検査を心がけてまいります。



直後 30分後
ガストログラフィン: 30分後のレントゲンで上行結腸に全周性の狭窄を認めます。



大腸カメラ: 上行結腸に全周性の腫瘍を認めます。

新任医師のご紹介



赴任いたしました

東海病院 麻酔科 加藤 和子

平成28年5月より赴任いたしました「加藤 和子」と申します。

平成17年に愛知医科大学を卒業しました。国家公務員共済組合連合会名城病院で初期研修を2年間行い、同病院麻酔科での後期研修を終了後、継続して麻酔科医として勤めて参りました。

前病院では臨床麻酔全般に携わり、特殊な全身麻酔や症例としては整形外科脊椎手術での低血圧麻酔、出血多量症例、幼児の胸郭形成術症例などの貴重な経験をさせていただきました。また機会があれば外科系の先生方とともに集中治療室での術後管理にも携わらせて頂きました。

当院におきましては、まず麻酔科を新たに標榜させて頂くにあたり他科の先生方のご協力のもと体制を作りつつも、しっかりと臨床麻酔に携わらせて頂きます。地域の患者様のために手術室スタッフ、外科系の先生方とともに精一杯頑張らせて頂きますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

新しい高気圧酸素治療装置が設置

新しい高気圧酸素治療装置（SECHRIST社製Model3300HJ）が設置されました。

適応疾患は、腸閉塞、突発性難聴、放射線晩期障害など多岐にわたりますが、外傷や皮膚移植後の急性血行障害、蜂窩織炎、骨髄炎、骨壊死、脊髄神経疾患、血流障害による組織壊死など、整形外科疾患も治療効果が期待できます。

なお、平成23年に日本高気圧環境・潜水医学会認定病院（東海・北陸地方では4施設のみ）に指定され、25年のキャリアと専門医・専門技師がサポートします。
高気圧酸素治療室



診療と交通のご案内

診療科

- | | | |
|-------|----------------|--------------------|
| 内科 | (消化器)月~土 | } 受付 8時30分~11時30分 |
| | (循環器)月~土 | |
| | (呼吸器)月・水 | |
| | (肝臓)月 | |
| | (糖尿病)金 | |
| | (血液)火 | } 受付 13時00分~14時00分 |
| 外科 | (消化器)月~土 | } 受付 8時30分~11時30分 |
| | (ヘルニア外来)第1・3・5 | |
| | 土 | } 受付 8時30分~11時00分 |
| | (血管)金 | |
| 整形外科 | 月~土 | 受付 8時30分~11時00分 |
| 泌尿器科 | 月~土 | 受付 8時30分~11時30分 |
| 眼科 | 月~金 | 受付 8時30分~11時30分 |
| 脳神経外科 | 火・木 | 受付 8時30分~11時30分 |
| 皮膚科 | 木 | 受付 13時00分~14時00分 |

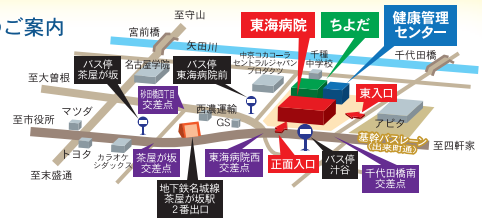
土曜日は、第1・3・5のみ診療を行っております
土曜日の診療は、当番医となります。

休診日 第2・4土曜日
日曜日、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)

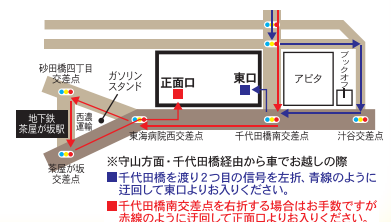
所在地 〒464-8512 名古屋市千種区千代田橋1-1-1
電話 TEL 052-711-6131 FAX 052-712-0052
アドレス <http://www.toukaihosp.jp/>

交通 地下鉄・名城線茶屋ヶ坂駅②番出口より約7分
バス・基幹バス汁谷下車約1分
名鉄瀬戸線・大曾根駅下車 地下鉄名城線乗換 茶屋ヶ坂駅下車
ゆとりーとライン・砂田橋駅下車 地下鉄名城線乗換 茶屋ヶ坂駅下車
※一部送迎バスあり

周辺のご案内



駐車場入口のご案内



※守山方面・千代田橋経由から車で越しの際
■千代田橋を渡り2つ目の信号を左折、青線のように迂回して東口よりお入りください。
■千代田橋南交差点を右折する場合はお手数ですが赤線のように迂回して正面口よりお入りください。

公共交通機関のご案内

